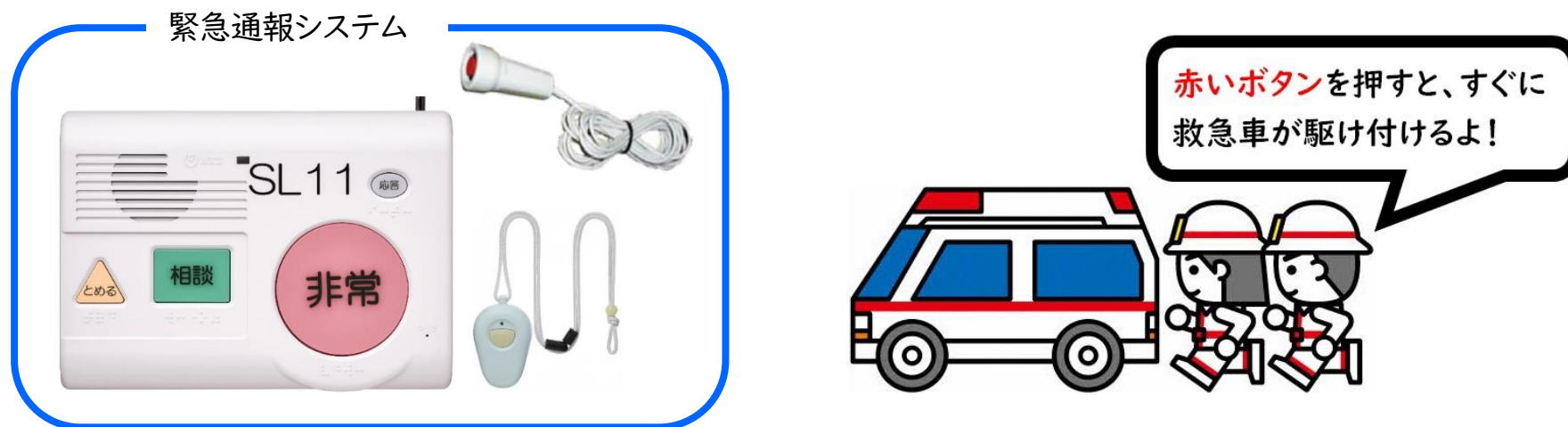


緊急通報システムの運用

猿払村では、身体的な理由により日常生活に不安を抱える高齢者など支援の必要な住民のお宅に、緊急通報システムを整備しています。緊急通報システムとは「**非常**」と書かれたボタンを押すことにより消防署猿払支署に通報できる機器で、発報すると設置宅の電話番号や管理番号が機械の音声で通報されるようになっているため、通報者が会話出来ない状態でも通報者のお家を特定し救急車が出動します。



この緊急通報システムを効果的に運用するために、設置宅を訪問し利用者に対して使い方の指導や機械の動作確認を兼ねた通報試験、救急要請時に円滑な活動につなげるために既往歴や現病歴、普段の通院状況などを確認しています。猿払村地域包括支援センターを中心とする関係機関と連携し、新に緊急通報システムの設置を必要とする高齢者などの把握に努め、緊急通報システム設置宅を地域ケア会議で協議し決定します。